

CASBEE-新築(簡易版)2006年版

(仮称)根本社屋

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル CASBEE-新築(簡易版)2006年版

■評価ソフト: CASBEE-NCb_2006(v.1.2)

スコアシート		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質・性能						2.8
Q-1 室内環境			0.40			3.0
1 音環境		3.0	0.15		-	3.0
1.1 騒音		4.0	0.49		-	
1 1 暗騒音レベル	天井埋込型空調機+消音Boxで対応	4.0	1.00		-	
1.2 遮音		3.0	0.28		-	
1 1 開口部遮音性能		3.0	0.60		-	
2 界壁遮音性能		3.0	0.40		-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)			-		-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		1.0	0.23		-	
1.3 吸音					-	
2 温熱環境		3.2	0.35		-	3.2
2.1 室温制御		3.5	0.50		-	
1 室温設定		3.0	0.30		-	
3 外皮性能		3.0	0.20		-	
4 ゾーン別制御性	各階個別制御	4.0	0.50		-	
2.2 湿度制御		3.0	0.20		-	
2.3 空調方式		3.0	0.30		-	
3 光・視環境		2.8	0.25		-	2.8
3.1 昼光利用		2.2	0.44		-	
1 昼光率		1.0	0.35		-	
2 方位別開口		3.0	0.65		-	
3 昼光利用設備		4.0	0.18		-	
3.2 グレア対策		4.0	1.00		-	
2 昼光制御	庇+ルーバー	3.0	0.09		-	
3.3 照度		3.0	1.00		-	
1 照度		3.0	0.30		-	
3.4 照明制御		3.0	0.25		-	3.0
4 空気質環境		3.0	0.50		-	
4.1 発生源対策		3.0	1.00		-	
1 化学汚染物質			-		-	
2 生物汚染物質			-		-	
3 気体汚染物質			-		-	
4.2 換気		3.0	0.30		-	
1 換気量		3.0	0.40		-	
2 自然換気性能		3.0	0.40		-	
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.20		-	
4.3 運用管理		3.0	0.20		-	
1 CO ₂ の監視		3.0	0.50		-	
2 喫煙の制御		3.0	0.50		-	
Q-2 サービス性能		-	0.30	-	-	3.1
1 機能性		3.2	0.40		-	3.2
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.60		-	
1 広さ・収納性		3.0	0.20		-	
2 高度情報通信設備対応		3.0	0.61		-	
3 バリアフリー計画		3.7	0.40		-	
1.2 心理性・快適性		3.0	0.35		-	
1 広さ感・景観		3.0	0.30		-	
2 リフレッシュスペース		5.0	0.35		-	
3 内装計画	コンセプト、企画、照明計画、模型等による初期段階からの検討				-	
2 耐用性・信頼性		3.0	0.31		-	3.0
2.1 耐震・免震		3.0	0.48		-	
1 耐震性		3.0	0.80		-	
2 免震・制振性能		3.0	0.20		-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.0	0.33		-	
1 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.29		-	
2 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.12		-	
3 配管・配線材の更新必要間隔		3.0	0.29		-	
4 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.29		-	
2.3 適切な更新			-		-	
1 屋上・屋根、外壁仕上げ材の更新			-		-	
2 断熱・気密材の更新			-		-	
3 空調設備機器の更新			-		-	
2.4 信頼性		3.0	0.19		-	
1 空調・換気設備		3.0	0.20		-	
2 給排水・衛生設備		3.0	0.20		-	
3 電気設備		3.0	0.20		-	
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20		-	
5 通信・情報設備		3.0	0.20		-	

3 対応性・更新性			3.1	0.29		-	3.1
3.1 空間のゆとり			3.4	0.31		-	
	1	階高のゆとり	3.0	0.60		-	
	2	空間の形状・自由さ	4.0	0.40		-	
	壁長さ比率:0.287		3.0	0.31		-	
	3.2 荷重のゆとり		3.0	0.38		-	
	3.3 設備の更新性		3.0	0.17		-	
	1	空調配管の更新性	3.0	0.17		-	
	2	給排水管の更新性	3.0	0.11		-	
	3	電気配線の更新性	3.0	0.11		-	
	4	通信配線の更新性	3.0	0.22		-	
	5	設備機器の更新性	3.0	0.22		-	
	6	バックアップスペース	3.0	0.22		-	
Q-3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	2.4
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30		-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40		-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30		-	3.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			3.0	0.50		-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			3.0	0.50		-	
LR 建築物の環境負荷低減性							2.9
LR-1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.1
1 建物の熱負荷抑制			3.0	0.30		-	3.0
2 自然エネルギー利用			3.5	0.20		-	3.5
2.1 自然エネルギーの直接利用			4.0	0.50		-	
2.2 自然エネルギーの変換利用			3.0	0.50		-	
3 設備システムの高効率化			3.0	0.30		-	3.0
4 効率的運用			3.0	0.20		-	3.0
4.1 モニタリング			3.0	0.50		-	
4.2 運用管理体制			3.0	0.50		-	
LR-2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.4
1 水資源保護			3.4	0.15		-	3.4
1.1 節水			4.0	0.40		-	
1.2 雨水利用・雑排水再利用			3.0	0.60		-	
1 雨水利用システム			3.0	0.67		-	
2 雑排水利用システム			3.0	0.33		-	
2 低環境負荷材			3.4	0.85		-	3.4
2.1 資源の再利用効率			3.0	0.35		-	
1 躯体材料の再利用効率			3.0	0.67		-	
2 非構造材料の再利用効率			3.0	0.33		-	
2.2 持続可能な森林から産出された木材			3.0	0.04		-	
2.3 有害物質を含まない材料			5.0	0.08		-	
2.4 既存建築躯体などの再利用			3.0	0.18		-	
2.5 部材の再利用可能性			4.0	0.18		-	
2.6 フロン・ハロンの回避			3.3	0.18		-	
1 消火剤			4.0	0.33		-	
2 断熱材			3.0	0.33		-	
3 冷媒			3.0	0.33		-	
ハロン、CO2消火なし							
LR-3 敷地外環境			-	0.30	-	-	2.3
1 大気汚染防止			3.0	0.15		-	3.0
2 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.15		-	3.0
2.1 騒音			3.0	0.33		-	
2.2 振動			3.0	0.33		-	
2.3 悪臭			3.0	0.33		-	
3 風害、日照障害の抑制			1.6	0.15		-	1.6
3.1 風害の抑制			1.0	0.70		-	
3.2 日照障害の抑制			3.0	0.30		-	
4 光害の抑制			5.0	0.10		-	5.0
5 温熱環境悪化の改善			1.0	0.30		-	1.0
6 地域インフラへの負荷抑制			3.0	0.15		-	3.0
6.1 雨水処理負荷抑制			3.0	0.25		-	
6.2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.25		-	
6.3 交通負荷抑制			3.0	0.25		-	
6.4 廃棄物処理負荷			3.0	0.25		-	

■ LR-1 用途別得点表		事務所	物販店	飲食店	-	面積按分
		1365 m ²	687 m ²	265 m ²	-	総合スコア
1	建物の熱負荷抑制	3.0	PAL値未入力	PAL値未入力	-	1.8
3	設備システムの ERRによる評価	3.0	データ未入力	データ未入力	-	1.8
	高効率化 個別設備による評価	-	-	-	-	
3.1	空調設備	-	-	-	-	-
3.2	換気設備	-	-	-	-	-
3.3	照明設備	-	-	-	-	-
3.4	給湯設備	-	-	-	-	-
3.5	昇降機設備	-	-	-	-	-